



国重要文化財

中村家住宅



2024年
4月27日(土) 一般公開開始



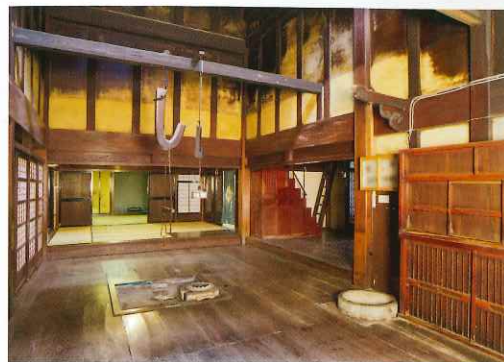
お問合せ
南越前町観光まちづくり課
0778-47-8002



中村家とは

江戸中期から廻船業を手掛け、江戸末期から明治時代中期にかけて日本海沿岸有数の北前船主として隆盛を誇った中村家。中村家が繁栄を極めたころ、明治中期から大正初期に建てられたのが、中村家住宅です。

中村家住宅は、「独特な屋敷構えと三階建座敷を持つ北前船主の大規模邸宅」と評価され、平成27年(2015年)7月に国の重要文化財に指定されました。平成30年(2018年)より始まった建造物保存修理工事等の実施を経て、令和6年(2024年)4月27日、「国重要文化財 中村家住宅」がついに開館。中村家の持ち船であった「安全丸」の模型や中村家の隆盛を象徴する貴重な美術工芸品を展示するほか、建築当初の姿をよくとどめ近世までの伝統を継承しつつ、近代的形式や造形が段階的に導入された和風建築のきめ細やかな意匠は必見です。



河野と北前船

南越前町河野は越前海岸の南端、敦賀湾のほぼ入口に位置し、古くから府中（現在の越前市）と敦賀を結ぶ海陸の中継地として栄え、河野・敦賀間の船稼ぎに従事していました。

17世紀後半、敦賀湊には近江商人が共同で荷所船を雇い、蝦夷地（北海道）の産物を廻漕していました。河野・敦賀間を廻漕していた河野の船はこのような地理的条件から、敦賀湊で近江商人の荷所船の船主や船頭として活躍するようになりました。

江戸時代の半ば過ぎ、商品流通の発展にともない大坂と蝦夷地（北海道）を日本海回りで結んだ日本海海運は飛躍的な発展を迎えました。江戸時代から明治時代にかけてこの日本海海運で活躍した、買積みの北国廻船の総称が北前船です。単に荷物を運送するだけでなく、航行する船主自体が寄港地で商品を買ひ、それを高く売れる港で売るなどしながら航海していました。

国重要文化財

中村家住宅

〒915-1111 福井県南条郡南越前町河野 1-55

開館時間／9:00～16:30（最終受付 16:00）

休館日／毎週水曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

観覧料	中村家住宅	右近家・中村家 共通観覧	団体 (右近家・中村家共通観覧のみ)
大人(高校生以上)	300円	500円	450円
小人(小・中学生)	200円	300円	270円

※未就学児は無料

※団体割引は20名以上より適用



お車でお越しの際は

- 北陸自動車道「南条スマートIC」より、国道305号線経由で約20分
- 北陸自動車道「今庄IC」より国道365号線・国道305号線経由で約25分



鉄道でお越しの際は

- 北陸新幹線「越前たけふ駅」よりタクシーで約25分
- 北陸新幹線「敦賀駅」よりタクシーで約35分
- ハピラインふくい「武生駅」より福井鉄道バス王子保・河野海岸線「河野住民センター前」下車、徒歩1分



お問合せ

国重要文化財 中村家住宅

TEL: 0778-67-3781

FAX: 0778-67-1543

南越前町観光まちづくり課

TEL: 0778-47-8002

FAX: 0778-47-3261